

ふくい街角景気速報

(平成30年8月分)

調査期間 平成30年8月10日～24日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは52.8となり、前月と比べ1.3ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは54.4となり、前月と比べ4.1ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 52.8 (前月比 ▲1.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.1ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.1ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ5.2ポイント低下した。

(意見の主な内容)

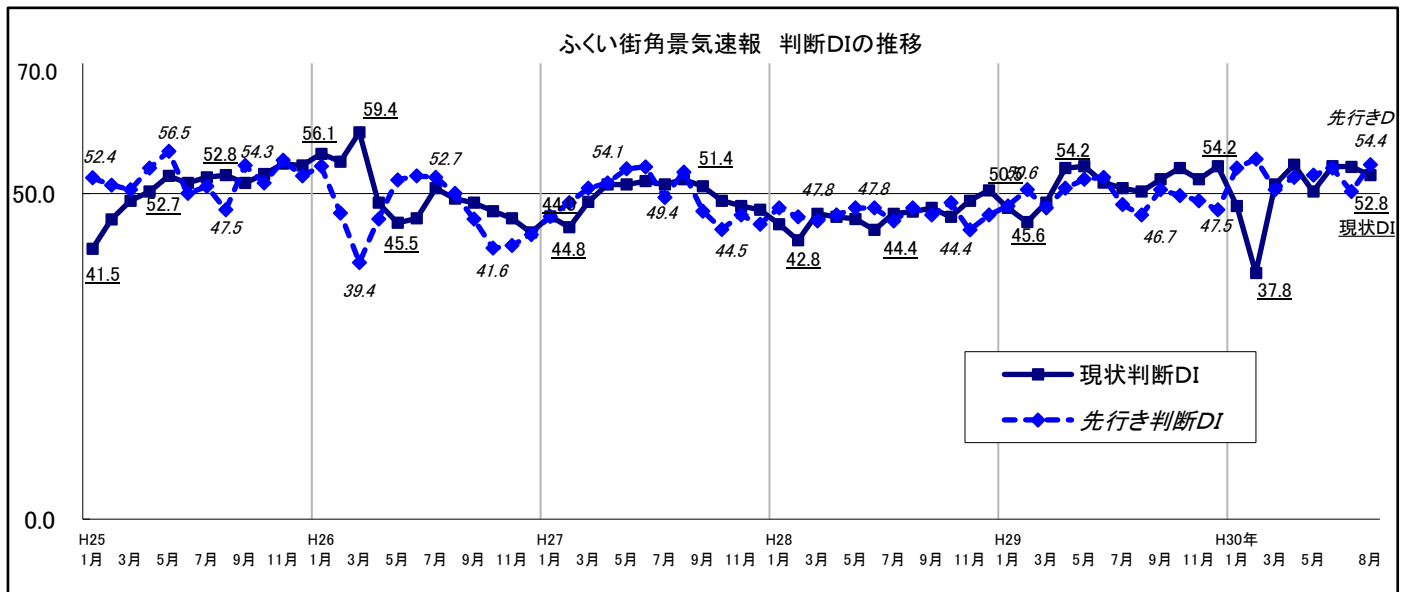
- 猛暑により飲料や氷菓子が好調であったものの、生鮮品の売上鈍化もあり、全体としては大きな変化はない。(スーパー)
- 燃料費の上昇により、経営計画に影響がでている。また、人材不足により受注が減少している。(運輸業)

■景気の先行き判断DI 54.4 (前月比 +4.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.1ポイント上昇した。
- 企業動向関連は前月に比べ8.6ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ0.2ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 国体の開催により、観光客の入込み数の増加が見込まれる。(土産品等販売店)
- 国際情勢による為替動向や原材料、電気料金、運賃などの価格上昇の影響が心配である。(繊維製造業)



<目次>

| | |
|---------------|---------------------|
| 調査の概要 | 1 P |
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 2 P |
| 3. 判断理由 | (1) 景気の現状判断の理由 3 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 4 P |
| 4. 参考 | (1) 調査対象の構成 5 P |
| | (2) 調査票 6 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

| 地区 | 対象地域 | 調査客体数 | | | |
|----|---------------|-------|------|------|------|
| | | 合計 | 家計動向 | 企業動向 | 雇用情勢 |
| 福井 | 福井市 | 48 | 26 | 17 | 5 |
| 坂井 | 坂井市、あわら市 | 9 | 6 | 3 | 0 |
| 奥越 | 大野市、勝山市 | 10 | 5 | 3 | 2 |
| 丹南 | 鯖江市、越前市とその周辺部 | 14 | 4 | 8 | 2 |
| 嶺南 | 敦賀市、小浜市とその周辺部 | 19 | 10 | 5 | 4 |
| 計 | | 100 | 51 | 36 | 13 |

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

| 評価 | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|----|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 点数 | 1 | 0.75 | 0.5 | 0.25 | 0 |

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

| (DI) | 年 月 | H30 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | (前月差) |
|--------|--------|----------|------|------|------|------|------|-------|
| 合計 | | 51.4 | 54.4 | 50.3 | 54.2 | 54.1 | 52.8 | ▲1.3 |
| 家計動向関連 | | 51.1 | 52.2 | 47.8 | 50.5 | 48.9 | 50.0 | +1.1 |
| 小売 | | 49.2 | 52.3 | 46.1 | 48.4 | 47.6 | 49.2 | +1.6 |
| 飲食 | | 50.0 | 75.0 | 62.5 | 50.0 | 56.3 | 62.5 | +6.2 |
| サービス | | 56.3 | 47.7 | 50.0 | 56.3 | 50.0 | 47.7 | ▲2.3 |
| 企業動向関連 | | 49.2 | 56.8 | 51.6 | 58.9 | 58.6 | 55.5 | ▲3.1 |
| 製造業 | | 42.0 | 51.1 | 50.0 | 55.7 | 53.3 | 55.4 | +2.1 |
| 非製造業 | | 65.0 | 70.0 | 56.3 | 66.7 | 72.2 | 55.6 | ▲16.6 |
| 雇用関連 | | 57.7 | 55.8 | 55.8 | 55.8 | 61.5 | 56.3 | ▲5.2 |

○回答別構成比

| | 年 月 | H30 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | (前月差) |
|-----------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 良くなっている | | 5.6% | 6.6% | 3.3% | 6.7% | 7.7% | 5.6% | ▲2.1 |
| やや良くなっている | | 18.9% | 25.3% | 15.6% | 16.7% | 20.9% | 18.9% | ▲2.0 |
| 変わらない | | 54.4% | 49.5% | 62.2% | 64.4% | 53.8% | 57.8% | +4.0 |
| やや悪くなっている | | 17.8% | 16.5% | 16.7% | 11.1% | 15.4% | 16.7% | +1.3 |
| 悪くなっている | | 3.3% | 2.2% | 2.2% | 1.1% | 2.2% | 1.1% | ▲1.1 |

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

| (DI) | 年 月 | H30 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | (前月差) |
|--------|--------|----------|------|------|------|------|------|-------|
| 合計 | | 50.6 | 52.5 | 52.8 | 53.9 | 50.3 | 54.4 | +4.1 |
| 家計動向関連 | | 47.8 | 52.2 | 52.7 | 51.6 | 49.5 | 51.6 | +2.1 |
| 小売 | | 50.0 | 52.3 | 50.0 | 49.2 | 46.8 | 50.0 | +3.2 |
| 飲食 | | 50.0 | 37.5 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | 50.0 | +0.0 |
| サービス | | 41.7 | 54.5 | 60.4 | 58.3 | 56.8 | 56.8 | +0.0 |
| 企業動向関連 | | 51.6 | 50.0 | 51.6 | 54.8 | 50.8 | 59.4 | +8.6 |
| 製造業 | | 51.1 | 45.7 | 48.9 | 51.1 | 50.0 | 57.6 | +7.6 |
| 非製造業 | | 52.5 | 60.0 | 59.4 | 63.9 | 52.8 | 63.9 | +11.1 |
| 雇用関連 | | 57.7 | 59.6 | 55.8 | 59.6 | 51.9 | 52.1 | +0.2 |

○回答別構成比

| | 年 月 | H30 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | (前月差) |
|--------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 良くなる | | 2.2% | 2.2% | 3.3% | 4.4% | 4.4% | 4.4% | +0.0 |
| やや良くなる | | 18.9% | 28.6% | 23.3% | 24.4% | 17.6% | 27.8% | +10.2 |
| 変わらない | | 62.2% | 48.4% | 55.6% | 54.4% | 54.9% | 50.0% | ▲4.9 |
| やや悪くなる | | 12.2% | 18.7% | 16.7% | 15.6% | 20.9% | 16.7% | ▲4.2 |
| 悪くなる | | 4.4% | 2.2% | 1.1% | 1.1% | 2.2% | 1.1% | ▲1.1 |

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|------------|----------|----------------|----------------------------------|---|
| ①良くなっている | 家計 動向 | 福井 | 観光物産店 | 8月の売上げは全店好調であった。夏休みのため、家族連れが多く、お子様の昼食需要が大きい。 |
| | 企業 動向 | 丹南 | 鉄鋼 | 受注が昨年より増加している。 |
| | | 丹南 | 食料品製造 | お盆で客足が増えたため。 |
| ②やや良くなっている | 家計 動向 | 坂井 | 小売店 | 夏休みに入り、県外客が増えたため。 |
| | | 嶺南 | カフェ | 夏休みの観光客の来店により売上が上がったため。 |
| | | 坂井 | レストラン | お盆に合わせ帰省した常連のお客様の家族など、一度に団体で来てくださるお客様が多かった。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | 西日本豪雨の影響により関西圏の客が東に向いている。 |
| | 企業 動向 | 丹南 | 電気機械 | 積層コンデンサの市場好調による受注増加のため。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | 引き続き新規引合が旺盛である。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | 原料費高騰の影響などにより、製品ごとの違いはあるものの、総じて受注は順調に推移している。 |
| | 雇用 | 福井 | 学校就職担当者 | 昨年度より求人数が増えている。基本給を昨年より増加させている企業がある。 |
| | | 嶺南 | 学校就職担当者 | 学生の就職がおおむね終了している状況の中、中小企業からの追加募集の案内が見受けられ、まだまだ売り手市場が感じられる。 |
| ③変わらない | 家計 動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 月末に2度目のバーゲンセールを新たに実施し、ブランド店が売上を押し上げた。また、専門店領域は猛暑の影響もあり売上アップに寄与した。 |
| | | 福井 | スーパー | 猛暑により飲料や氷菓子が好調であったものの、生鮮品の売上鈍化もあり、全体としては大きな変化はない。 |
| | | 福井 | 自動車販売・整備 | 先月同様、受注台数や売上が伸びていない。 |
| | | 嶺南 | 旅館 | 夏は今一つの売上状況である。 |
| | 企業 動向 | 福井 | 繊維 | 受注状況がアップしてこない。売上げも横ばいの状況である。 |
| | | 丹南 | 眼鏡 | 海外からの受注減少の影響。 |
| | | 奥越 | 食料品製造 | 売上に大きな変動はない。 |
| | | 福井 | 不動産・建設 | 猛暑の影響はあまりなく、客足は平年並みであった。 |
| | | ④やや悪くなっている | 家計 動向 | 丹南 |
| 企業 動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 猛暑・大雨の影響もあり、自家需要・ギフト需要とも低迷した。 | |
| | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 猛暑により食品・飲食は堅調であったが、衣料品は低調であった。 | |
| | 福井 | 眼鏡 | 盆休みまでは売上げが好調。しかし、それ以降は売上が低迷している。 | |
| ④やや悪くなっている | 企業 動向 | 坂井 | IT関連 | 受注額の減少。 |
| | | 福井 | 運輸 | 燃料費の上昇により、経営計画に影響がでている。また、人材不足により、受注が減少。 |

(2) 景気の先行き判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|---------|----------------|-----------|--|--|
| ①良くなる | 家計 家計 動向 | 福井 | 観光物産店 | 新米、とくに「いちほまれ」や福井国体といった、秋の味覚やイベントを上手く活用していきたい。 |
| ②やや良くなる | 家計 家計 動向 | 嶺南 | 商店街 | 秋のイベントが目白押しなので人出、需要が増えると思う。また、行楽シーズンを迎えるので来街者が増加すると思う。 |
| | | 丹南 | 百貨店、ショッピングセンター | 国体による来県者増加に期待している。 |
| | | 奥越 | 土産品等販売店 | 国体の開催により、観光客の入込み数の増加が見込まれる。 |
| | | 嶺南 | 旅館 | 福井国体でついた勢いで、秋本番を乗り切りたい。11月は1年の内で、一番売上げの伸びる月である。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | 国体の需要により売上げ増加見込みである。 |
| | | 坂井 | 観光・レジャー施設 | 新しいアトラクションも導入し好評である。夏休み期間中は、昨年以上の売上を見込んでいる。 |
| | | 福井 | 旅行代理店 | 福井国体開催による消費の増加。 |
| | | 福井 | 繊維 | シーズンに入るので、受注が増加する見込みである。 |
| | 福井 | 一般機械 | 当社の客先である建設機械業界は、今後も引き続き好調である見通しとなっている。 | |
| | 福井 | 化学・プラスチック | 今後の受注状況は引続き概ね順調推移を予想している。 | |
| | 丹南 | 鉄鋼 | 受注が多いが、材料の入荷が遅れているのでそれが懸念される。 | |
| | 嶺南 | 食品 | 今後2～3ヶ月で行楽シーズンとなり、観光客が増える予想のため。 | |
| | 福井 | 石油関連製品販売 | 福井国体に期待する。 | |
| | 福井 | 不動産 | 不動産業界は繁忙期に入るため。 | |
| ③変わらない | 家計 家計 動向 | 丹南 | 小売店 | 猛暑・台風など災害の影響が長引きそうである。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 引き続き客数は減少すると思われるが、客単価が少し上昇すると思われる。 |
| | | 嶺南 | カフェ | 福井国体もあり、多くの人を訪れてくれることが期待できる。 |
| | 企業 企業 動向 | 福井 | 眼鏡 | 季節に影響されるサングラスの売上げが継続的に好調になっている。秋にかけてサングラス販売に期待を込める。 |
| | | 丹南 | 電気機械 | コンデンサ需要全体としても受注は堅調であり、生産自体は継続して高水準の操業が見込まれるため。 |
| | | 福井 | IT関連 | 直近の受注見通しにより判断。 |
| | 雇用 | 嶺南 | ジョブカフェ担当者 | 企業の人手不足感が解消されていないため。 |
| ④やや悪くなる | 家計 家計 動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 秋も平年より気温が高いことが予想され、衣料が苦戦すると思われる。 |
| | | 坂井 | スーパー | 米国と中国の貿易摩擦による世界景気への影響や消費税増税による消費の減退が考えられる。 |
| | | 丹南 | スーパー | 競合店の出店による客数の減少。 |
| | | 福井 | スポーツクラブ | 競合店、新店舗の影響による。 |
| | 企業 企業 動向 | 丹南 | 繊維 | 国際情勢による為替動向や原材料、電気料金、運賃などの価格上昇の影響が心配である。 |
| | | 福井 | 運輸 | 燃料費の上昇や人手不足が解消しない限り、景気が良くなるとは思わない。 |

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

| 調査対象 | | 人数 |
|--------------------|-------------------|-----|
| 家計動向関連 | | 51 |
| 商店街、小売店 | | |
| | 商店街関係者 | 5 |
| | 小売店経営者・従業員 | 7 |
| 百貨店、SC等 | | |
| | 店長・売場主任 | 10 |
| スーパー | | |
| | 店長・従業員 | 6 |
| 家電販売店 | | |
| | 経営者・店長・従業員 | 2 |
| コンビニエンスストア | | |
| | 店長 | 2 |
| ドライブイン等 | | |
| | 経営者・スタッフ | 3 |
| 飲食関連 | | |
| | レストラン等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| | 居酒屋等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| その他サービス関連 | | |
| | サービス業経営者・従業員 | 4 |
| 観光関係 | | |
| | 旅館関係者 | 2 |
| | ビジネスホテル関係者 | 2 |
| | 観光・レジャー施設関係者 | 1 |
| | 旅行代理店経営者・従業員等 | 2 |
| | タクシー運転手 | 1 |
| 企業動向関連 | | 36 |
| 製造業経営者・従業員 | | |
| | 繊維工業 | 4 |
| | 眼鏡工業 | 3 |
| | 一般機械工業 | 3 |
| | 電気機械工業 | 3 |
| | 化学・プラスチック工業 | 3 |
| | 鉄鋼業 | 2 |
| | 伝統工芸 | 2 |
| | 商社 | 2 |
| | 食料品製造業 | 2 |
| | その他製造関連 | 2 |
| 非製造業経営者・従業員 | | |
| | IT関連 | 2 |
| | 金融機関 | 2 |
| | 建設・不動産 | 3 |
| | 運輸 | 3 |
| 雇用関連 | | 13 |
| | 自治体労働政策担当課 | 2 |
| | 労働相談員 | 2 |
| | 学校就職担当者 | 4 |
| | ジョブカフェ担当者 | 2 |
| | 人材派遣会社 | 1 |
| | 就職情報誌編集者 | 2 |
| 計 | | 100 |

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)